

## 災害用伝言ダイヤル(171)

### 災害用伝言ダイヤル(171)の概要

災害用伝言ダイヤル(171)は、安否等の情報を音声により伝達する声の伝言板で、阪神淡路大震災を契機に開発され、1998年3月から運用を開始しました。

NTT西日本(NTT東日本)のシステムが伝言を蓄積することで、(1)被災地の方の無事を知らせる事ができる、(2)停電、被災により自宅の電話が使えない場合の連絡が可能となる等、安否情報の伝達が確保できます。

#### <提供実績>

災害	提供期間	設定被災地	利用状況 (録音+再生)	災害	提供期間	設定被災地	利用状況 (録音+再生)
豪雨	1998年8月27日~9月7日	栃木県・福島県・茨城県	約61,000呼	豪雨	2010年10月22日~11月19日	鹿児島県	約570呼
地震	1998年9月3日~9月7日	岩手県	約8,000呼	地震	2011年3月11日~8月29日	宮城・岩手・福島・青森・山形・秋田・茨城・群馬・栃木・埼玉・東京・千葉・神奈川・静岡	約3,479,200呼
豪雨	1998年9月25日~10月3日	高知県	約22,800呼	台風	2011年9月4日~10月21日	三重県・和歌山県・奈良県・兵庫県	約33,500呼
豪雨	1999年7月23日~7月26日	長崎県	約400呼	台風	2012年6月19日~6月29日	全国(九州・沖縄を除く)	約4,180呼
放射能 事故	1999年10月1日~10月6日	茨城県	約6,400呼	豪雨	2012年7月12日~8月10日	九州全域・沖縄県	約2,550呼
豪雨	1999年10月29日~11月3日	岩手県	約1,100呼	台風	2012年9月29日~10月12日	全国	約28,950呼
噴火	2000年3月29日~8月9日	北海道	約16,500呼	台風	2012年11月27日~12月6日	東日本全域	約2,280呼
地震	2000年6月28日~2001年2月3日	東京都	約5,500呼	暴風雪	2012年12月7日~12月12日	東日本全域	約7,870呼
豪雨	2000年9月12日~10月15日	愛知県・岐阜県	約43,500呼	地震	2013年4月13日~4月19日	兵庫県	約900呼
地震	2000年10月6日~11月8日	中国・四国地方全域	約199,400呼	豪雨	2013年7月29日~8月16日	山口県・島根県	約220呼
地震	2001年3月24日~3月31日	広島県・山口県・愛媛県	約87,000呼	台風	2013年9月15日~9月22日	東日本全域・関西・東海	約13,900呼
地震	2003年5月26日~6月11日	東北・北海道地方全域	約65,700呼	台風	2013年10月15日~10月31日	全国	約13,090呼
地震	2003年7月26日~8月27日	宮城県	約40,000呼	台風	2014年7月7日~7月14日	西日本全域	約970呼
地震	2003年9月26日~10月17日	北海道地方全域	約37,700呼	台風	2014年8月8日~8月13日	西日本全域	約870呼
豪雨	2004年7月13日~7月30日	新潟県	約12,600呼	豪雨	2014年8月22日~9月14日	広島県	約2,680呼
豪雨	2004年7月18日~7月30日	福井県	約700呼	台風	2014年10月13日~10月15日	西日本全域	約1,270呼
豪雨	2004年9月29日~10月9日	三重県	約5,100呼	地震	2014年11月22日~12月3日	長野県	約1,320呼
台風2号	2004年10月20日~11月10日	愛知・静岡・岐阜・石川・福井・近畿地方・四国地方全域	約25,500呼	噴火	2015年5月29日~6月5日	鹿児島	約140呼
地震	2004年10月23日~12月24日	新潟県	約354,700呼	台風	2015年7月16日~7月23日	西日本全域	約1,570呼
地震	2005年3月20日~4月15日	九州全域・山口県	約86,900呼	台風	2015年9月11日~9月19日	宮城県・福島県・茨城県	約3,050呼
豪雨	2005年6月28日~7月4日	新潟県	約260呼	地震	2016年4月14日~5月31日	熊本県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・鹿児島県・宮崎県	約78,280呼
地震	2005年8月16日~8月26日	宮城県	約31,600呼	地震	2016年6月16日~6月16日	北海道	約310呼
台風	2005年9月6日~9月19日	宮崎県	約1,080呼	台風	2016年8月30日~10月1日	東日本全域	約355,800呼
豪雨	2006年7月22日~8月4日	鹿児島県	約1,200呼	地震	2016年10月21日~11月4日	鳥取県	約12,000呼
台風	2006年9月17日~9月28日	九州全域	約440呼	地震	2016年12月28日~12月30日	茨城県	約400呼
地震	2007年3月25日~4月9日	石川県・富山県	約38,500呼	豪雨	2017年7月5日~8月4日	福岡県・大分県	約34,550呼
台風	2007年7月14日~7月28日	静岡県・和歌山県・奈良県・三重県・徳島県・高知県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県	約1,700呼	台風	2017年9月17日~9月29日	全国	約6,030呼
地震	2007年7月16日~8月10日	新潟県・長野県・石川県	約61,000呼	地震・豪雨	2018年6月18日~8月29日	大阪・西日本	約91,400呼
地震	2008年6月14日~7月19日	宮城県・岩手県・秋田県	約89,200呼	地震	2018年9月6日~9月21日	北海道	約113,600呼
地震	2008年7月24日~8月8日	青森県・岩手県	約14,200呼	地震	2019年1月3日~1月11日	熊本(西エリア)	約3,470呼
豪雨	2009年7月21日~8月5日	山口県	約340呼	豪雨・台風	2019年7月3日~7月30日	全国	約26,980呼
地震	2009年8月11日~8月22日	静岡県	約22,400呼	豪雨・台風	2019年8月15日~8月23日	全国	約18,490呼
豪雨	2010年7月14日~7月24日	中国・四国・九州全域	約460呼	豪雨・台風	2019年8月28日~11月8日	全国	約425,770呼

災害	提供期間	設定被災地	利用状況 (録音+再生)	災害	提供期間	設定被災地	利用状況 (録音+再生)
豪雨・台風	2020年7月4日~10月31日	全国	約471,720呼	地震	2022年6月19日~6月29日	全国	約3,720呼
地震	2021年2月13日~2月26日	全国	約40,940呼	台風	2022年9月17日~10月11日	全国	約30,250呼
豪雨・台風	2021年7月10日~7月30日	全国	約30,690呼	豪雪	2022年12月20日~2023年1月8日	全国	約60,810呼
豪雨	2021年8月13日~9月10日	全国	約240,890呼	地震	2023年5月5日~5月19日	全国	約46,000呼
地震	2022年3月16日~3月30日	全国	約16,130呼	豪雨	2023年7月10日~7月31日	全国	約17,020呼

※2023年7月末時点

合計 約7,073,210呼

### 災害用伝言ダイヤル(171)のしくみ



※被災地(名古屋)のAさんが伝言を録音し、福岡のBさんが伝言を再生する例

※災害により混雑する名古屋~福岡間の回線を使用せず、全国の交換機をランダムに経由して伝言蓄積装置に接続する。

※東京が被災した場合は大阪に設置した伝言蓄積装置を利用する。

災害用伝言ダイヤル(171)は、被災地内の電話番号及び携帯電話等の番号をキーとして、安否等の情報を音声情報として蓄積し、録音・再生できるボイスメールです。\*

※伝言蓄積等のセンター利用料は無料です。NTT西日本またはNTT東日本の電話から伝言の録音・再生をする場合の通話料は無料です。他通信事業者の電話から発信する場合の通話料については各通信事業者にお問い合わせください。

この災害用伝言ダイヤル(171)は、NTT西日本及びNTT東日本のネットワーク上に配置した伝言蓄積装置に伝言をお預かりし、再生時も自動でこの伝言蓄積装置に接続します。

NTT西日本及びNTT東日本の装置が伝言を中継しますので、

- ・避難等により電話に回答できない方々への連絡
  - ・停電、被災により自宅の電話が使えない場合でも連絡が可能となる 等
- 安否情報の伝達性向上が図れます。

## 災害用伝言ダイヤル(171)の利用方法

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って伝言の録音、再生を行ってください。

操作手順	伝言の録音		伝言の再生		
① 171をダイヤル	<b>1 7 1</b>				
② 録音または再生を選ぶ。	[ガイダンス] こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。録音される方は1、再生される方は2、暗証番号を利用する録音は3、暗証番号を利用する再生は4をダイヤルしてください。				
	(暗証番号なし)		(暗証番号あり)		
	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	
	[ガイダンス] 4桁の暗証番号をダイヤルしてください。 × × × ×		[ガイダンス] 4桁の暗証番号をダイヤルしてください。 × × × ×		
③ 被災地の方の電話番号を入力する。	[ガイダンス] 被災地の方のご自宅の電話番号を、または、連絡を取りたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。 <b>0 × × × × × × × × × ×</b>				
伝言ダイヤルセンターに接続します。					
④ メッセージの録音 メッセージの再生	[ガイダンス] 電話番号0XXXXXXXX(暗証番号XXXX)の伝言を録音します。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の「1」を押してください。ダイヤル式の方はそのままお待ちください。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直してください。		[ガイダンス] 電話番号0XXXXXXXXの伝言をお伝えします。プッシュ式の電話機をご利用の方は数字の「1」を押してください。ダイヤル式の方はそのままお待ちください。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直してください。		
	ダイヤル式電話機の場合	プッシュ式電話機の場合	ダイヤル式電話機の場合	プッシュ式電話機の場合	
	(ガイダンスが流れるまでお待ちください)	<b>1</b>	(ガイダンスが流れるまでお待ちください)	<b>1</b>	
	[ガイダンス] 伝言をお預かりします。ピッという音の後に、30秒以内でお話ください。お話が終わりましたら、電話をお切りください。	[ガイダンス] 伝言をお預かりします。ピッという音のあとに30秒以内でお話ください。お話が終わりましたら数字の9を押してください。	[ガイダンス] 新しい伝言からお伝えします。	[ガイダンス] 新しい伝言からお伝えします。伝言を繰返すときは数字の8を、次の伝言に移る時は数字の9を押してください。	
	伝言の録音		伝言の再生		
	(ガイダンスが流れるまでお待ちください)	録音終了後 <b>9</b>	[ガイダンス] お伝えする伝言は以上です。電話をお切りください。	[ガイダンス] お伝えする伝言は以上です。伝言を追加し録音される場合は数字の3を押してください。	
		[ガイダンス] 伝言を繰返します。訂正される場合は数字の8を押してください。再生が不要な方は9を押してください。	(ガイダンスが流れるまでお待ちください)		
		録音した伝言内容を確認する。	[ガイダンス] 電話をお切りください。		
	[ガイダンス] 伝言をお預かりしました。				
	⑤ 終了	自動で終話します。			

## 災害用伝言ダイヤル(171)の提供条件

項目	内容
1 利用可能電話	災害用伝言ダイヤル(171)が利用可能な電話は、加入電話、ISDN*1、公衆電話、ひかり電話サービス*2及び一部の光コラボレーション事業者が提供するひかり電話サービス*2及び災害時にNTT西日本及びNTT東日本が避難所等に設置する特設公衆電話からご利用できます。また、本サービスは、NTT東西のほか、携帯電話等の他社電話サービスからもご利用が可能です。発信可能な電話サービス及び通話料等については、ご利用されている通信会社にお問い合わせください。 *1 ダイヤル式電話機をお使いの場合、ご利用になれません。 *2 録音は発災当初、加入電話、ISDN、公衆電話、ひかり電話サービス及び一部の光コラボレーション事業者が提供するひかり電話サービスのみ可能です。(全国から録音が可能となった時点で、携帯電話からも録音が可能となります)
2 伝言の録音・再生の際にキーと登録できる電話番号	固定電話、IP電話(050含む)、携帯電話
3 伝言蓄積数、保存期間 伝言録音時間数	電話番号1件あたり最大の伝言蓄積数や保存期間等は、災害の状況により異なります。最新の情報はホームページ等でご確認ください。 ( <a href="https://www.ntt-west.co.jp/corporate/disa.html">https://www.ntt-west.co.jp/corporate/disa.html</a> ) 1伝言30秒以内
4 伝言の消去	保存期間経過時に自動消去
5 ご利用料金	NTT西日本・NTT東日本が提供する加入電話、ISDN、公衆電話、ひかり電話から伝言を録音・再生する場合の通話料は無料*3 *3 その他の事業者の電話、携帯電話から発信する場合の通話料の有無等については各事業者にお問い合わせください。
6 暗証番号付き伝言	暗証番号(任意の4桁の数字)のご利用により、他人に聞かれない伝言等特定の方々の間での伝言録音・再生も利用できます。

※体験利用期間は、伝言蓄積数:20伝言、保存期間:体験利用期間終了まで、伝言録音時間:30秒。

## 災害用伝言板(web171)との連携

2016年3月から、「災害用伝言板(web171)」との連携により、それぞれで登録された伝言内容を、相互に確認いただけます。

- (1)本サービスに登録された伝言を「災害用伝言板(web171)」で音声ファイルとして再生可能
- (2)「災害用伝言板(web171)」に登録された伝言(テキスト)を音声変換の上、本サービスで再生可能